

10/24(日)

「一緒に学ぼう、在宅看取りの第一歩／東海北陸ブロック」を開催しました！



本間基金という想いのこもった、時代のニーズにあった事業であるという確信を強く持った私たちは「ゼッタイ成功させるぞ！」と気合いを入れて臨み、

開催当日は運営メンバー全員が配信場所のステーションに集合！

この東海北陸ブロック研修会がスムーズに進行できるよう、みんなの力を結集して運営にあたりました。

参加者のほとんどが訪問看護師の中、ケアマネジャー、看護教員、医師、ヘルパーといった

「わたしたちの情報を共有し在宅看取りに最善を尽くしたい！」と、熱い想いの他業種の方々からも申し込みいただき、当初予定していた定員100名の倍近くにのぼる総勢189名の参加を得て無事終了！

まず在宅ケア認定看護師である山端二三子氏より

「症状のコントロール、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）、家族支援、多職種連携」についての講義でスタート。

事前に「日頃困っていることなどがあったら教えてください！」と申込の際に記入してもらい寄せられた声を山端氏に伝え、それらをできるだけ盛り込んだ内容にしてもらいました。

次の実践報告も講義の内容と連動し、痛みの調節、ACP、チームでの支援、家族支援をテーマとして訪問看護認定看護師の中村いお美氏、原田三樹子氏、前田幸代氏の3名が、具体的事例を交えての発表。

64名が参加したグループワークでは、

「本人やご家族の意向が違う場合どのように支援するのが良いのか」

「地域のマンパワー、在宅看取りにおける資源について」

「看護師の離職や高齢化の問題」 などなど…

今まさに直面する悩みにスポットをあてて話し合いが行われ、

気づきや問題解決への行動を、参加者みんなで共有することができたのではと考えています。

今後も地域のため、目の前の患者ご家族のため、“在宅看取り”のノウハウや英知を共有し

いっしょに進んで行きたいとの想いが強く残りました。

参加して下さったみなさまありがとうございました！

お疲れさまでした！

参加者の声：

- ・ 事例報告、グループワークにおいて家族、支援された看護師さんに共感し、涙が流れてくる場面がありました。看護師の支援やご家族の介護に感動したとともに、講義や事例の内容を思い出し今後に役立てていきたいと思えます。
- ・ 自分はまだ訪問看護の経験が浅いためグループワークでもっと意見交換をしたかったです。

2021年度地域包括ケア推進事業
在宅看取りを支援できる
訪問看護師の養成講座

一緒に学ぼう、在宅看取りの第一歩

日時 10月24日(日) 13時~15時30分

会場 秋田県立病院 3階 研修室

1. 在宅看取りの基礎知識
在宅看取りの基礎知識(在宅医療の現状、在宅看取りの意義、在宅看取りの課題)
2. 在宅看取りの現場実践
在宅看取りの現場実践(在宅看取りの現場実践、在宅看取りの現場実践)
3. グループワーク

2021年10月24日(日)

申込方法 申込書(別紙)を提出し、申込料を納入してください。

申込料 5,000円(税込)

申込先 秋田県立病院 3階 研修室 研修係

申込期間 2021年10月15日(金)まで

申込受付時間 平日 9時~17時

申込方法 申込書(別紙)を提出し、申込料を納入してください。

申込料 5,000円(税込)

申込先 秋田県立病院 3階 研修室 研修係

申込期間 2021年10月15日(金)まで

申込受付時間 平日 9時~17時

